

11 月の定例会・勉強会

日程 平成 21 年 11 月 1(日)
定例会 8:30~9:30
ふれあいまつり 10:00~15:00
勉強会 10 日(火) 19:00~20:00
12 日(木) 19:00~20:00
「ブレNDER食について」

10 月の予定

1 日(木) 会報「まごころ」発行
ふれあいサロン
センター方式研修会参加(大府)
1~2 日 全国青年精神医学会参加(京都)
4 日(日) 定例会・定例勉強会
6 日(火) ミニデイサービス
7 日(水) サービス提供責任者会議
8 日(木) ふれあいサロン
10 日(土) 移動ネットあいち理事会
11 日(日) 金華山親子登山協力
13 日(火) ミニデイサービス
14 日(水) サービス提供責任者会議
センター方式研修会参加(大府)
15 日(木) ふれあいサロン
16 日(金) あいち福祉ネット理事会
音楽療法研修会参加(大府)
17 日(土) 一宮市福祉とボラ展参加
18 日(日) 一宮市福祉とボラ展参加
発達障害セミナー参加
20 日(火) ミニデイサービス
移動サービスフォーラム
21 日(水) 介護サービス事業者連絡協議会(尾西)
サービス提供責任者会議
22 日(木) ふれあいサロン
児童デイ事務局会議
23 日(金) 障害福祉サービス管理責任者研修会参加
27 日(火) ミニデイサービス
運営委員会
28 日(水) サービス提供責任者会議
29 日(木) ふれあいサロン
児童デイ定例会
30 日(金) バリデーション研修会参加(金山)

今年も金華山に行こう!

恒例の金華山登山が 10 月 11 日(日)に「障がい者の自立を考える父親の会:ちゃれんじ堂」の主催で開催されます。参加希望の方は一宮まごころ(73-8707)までお問い合わせ下さい。また、一緒に歩いてみたい方も大歓迎です。たくさんの方の参加をお待ちしております。

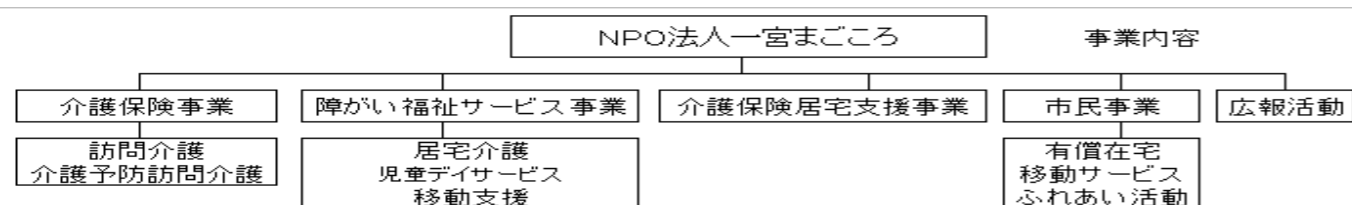
~コース概略~

午前 9 時 30 分: 一宮駅集合
・ JR 岐阜駅からバスで岐阜公園
・ 七曲りコースで頂上へ
・ 全員で達成感を味わって
午後 3 時 30 分頃: 一宮駅で解散

福祉とボランティア活動展開催

・ 10 月 17 日(土)は午後 1 時~4 時
・ 10 月 18 日(日)は午前 10 時~午後 3 時 30 分
一宮スポーツ文化センターで開催されます!
一宮まごころは 2 階の会場で、まごころの活動紹介と映画「星の国から孫ふたり」のパネル展示をいたします。是非お出かけください。

Table with columns for membership (会員数), civic activities (市民事業), nursing insurance (介護保険), and disability welfare services (障害福祉サービス). Includes sub-columns for various services and their counts for August.



まごころ

特定非営利活動法人一宮まごころ
〒491-0041 一宮市文京 1 丁目 4-6
電話 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
E-mail magokoro@owari.ne.jp
ホームページ http://www.owari.ne.jp/~magokoro/

《報告》

上映会「星の国から孫ふたり」に 530 名の皆さんが参加

去る、9 月 20 日(日)、当会主催、一宮市及び一宮市教育委員会後援の上映会を開催いたしました。槇坪監督は「共に生きる」をテーマに映画を作られており、今回も映画を観られたほとんどのの方が「生きる意欲と生きがい」を感じられたのではないのでしょうか。槇坪さんと原作者の門野晴子さんのトークの中で門野さんは to be normal(普通へ)から to be self(その子自身へ)「ありのままの個性を大切にしたい」と語られました。アンケートによれば自閉症の理解は進んでおり、この上映会は地域での日常的支援について考えるきっかけにはなったのではないのでしょうか。ご協力有難うございました。

上映会のアンケートより~ 126 人が回答(回答率 24%)

◇自閉症についての理解はありましたか?



◇映画は如何でしたか?



~映画の感想より~

◇世界の中でも、日本の自閉症への理解がまだまだ遅いことにも、どうか一人でも多くの方がこの映画を通して知ることを願わずにいられませんでした。
◇みんなが個性を持っているように、自閉症の方を理解し、人への信頼を持ってもらい、みんなと共存し合える社会が必要だと思います。
◇孫がオーティズムなのですが、私たち祖父母が気持ちを強く持って、少しでもママの心の支えになっていきたいです。これからも孫の事をゆっくり育てていきます。
◇我が子もオーティズムのため、映画の中に出てくるお母さんの一言一言がよくわかり、自分自身を重ねて見させていただきました。できる事とできない事のギャップが大きいので人々に大変さが理解されにくいですが、世間のオーティズムに関する誤解がなくなるといいと思います。



監督さんと原作者門野さんのトークショー